

2014年8月29日
日本郵便株式会社
南関東支社

2015（平成27）年用年賀葉書の神奈川県版・山梨県版の発行及び販売

日本郵便株式会社南関東支社（神奈川県横浜市中区、支社長 木下 範子）は、2015（平成27）年用年賀葉書を2014年10月30日（木）から販売します。

今年は人気キャラクター「ハローキティ」をデザインし、AR（注）機能を付けた年賀葉書を新たに販売します。さらに、これまで、ソーシャル・ネットワーキング・サービスを活用して、「住所が分からないけれど紙の年賀状を贈りたい」というニーズにお応えするサービスを展開してきましたが、今回新たに「LINE」と連携し、LINE上の友人・知人に対してスマートフォンで作成した年賀状デザインを、国内・国外にかかわらず、紙の年賀状でお届けするサービスを展開します。

また、年賀特設サイト「郵便年賀.jp」は2008年用から開始し今年で8年目を迎えますが、便利で役立つコンテンツを満載し、多くのお客さまにご利用いただいております。今年も年末年始の総合ポータルサイトとして展開します。

南関東支社エリア（神奈川県及び山梨県）では、地方独自の年賀葉書として神奈川県版「赤レンガとみなとみらい」を616.8万枚、山梨県版「曙の富士」を82.8万枚発行します。

神奈川県版「赤レンガとみなとみらい」は、温かみのあるやわらかな早春をイメージした色彩で、港町・横浜の象徴である赤レンガ倉庫とみなとみらいを描いています。

山梨県版「曙の富士」は、初日に紅く染まる富士の崇高さに、前面に配された紅梅と白梅が新春の華やかなイメージを添えています。

神奈川県版「赤レンガとみなとみらい」は、神奈川県内の郵便局、簡易郵便局及び郵便切手類販売所でご購入いただけます。また、山梨県版「曙の富士」は、山梨県内の郵便局、簡易郵便局及び郵便切手類販売所でご購入いただけます。

2015年用年賀葉書の販売期間は2014年10月30日（木）（インターネット通販での予約受付は8月27日（水））から2015年1月9日（金）まで、お年玉くじの抽せんは2015年1月18日（日）に行います。

年賀郵便の引受けは2014年12月15日（月）からです。

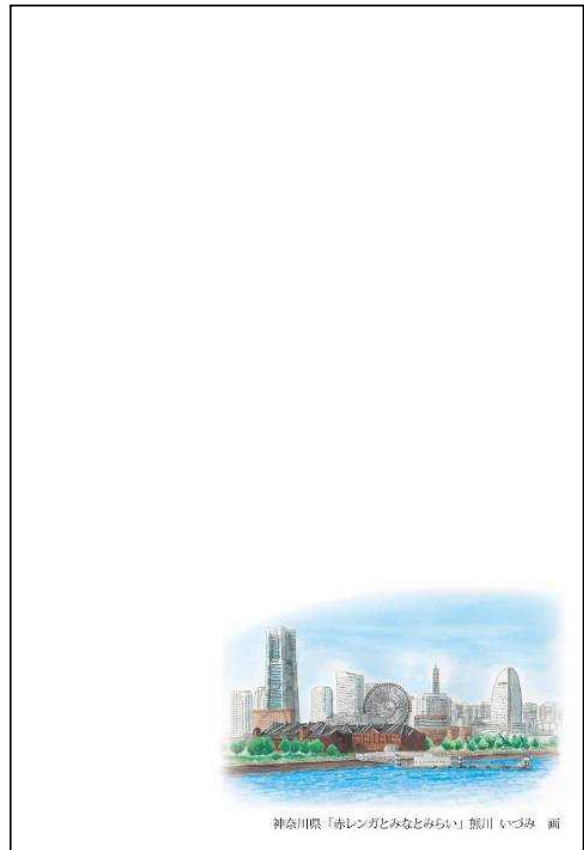
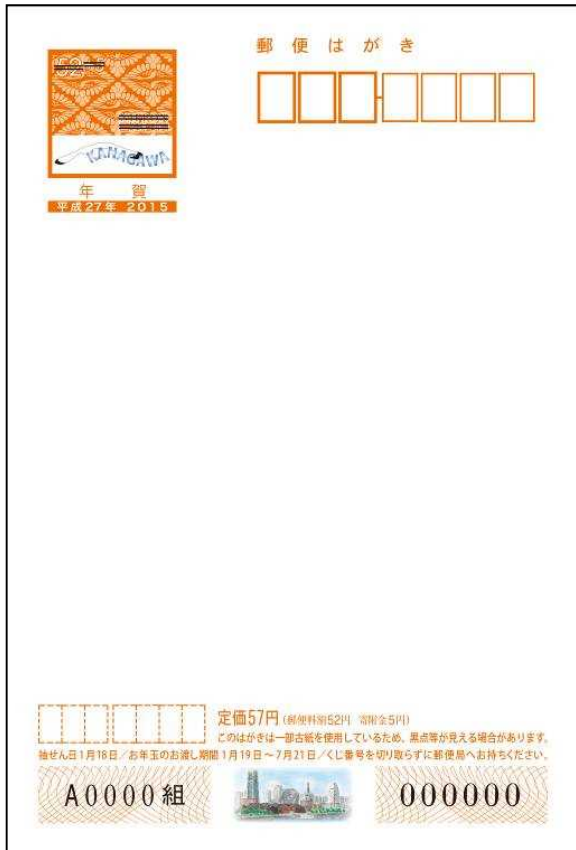
以上

注：AR（Augmented Reality: 拡張現実）とは、例えばスマートフォンなどのカメラ機能を通じて見た景色（現実）上に、CGキャラクターや観光案内などの情報を追加（拡張）して表示することで、CGキャラクターなどが、あたかも現実中存在しているかのように見せる技術です。主に専用のアプリを通じて、「マーカ―」と呼ばれる特定の絵やデザインを読み取ることで、対応する情報を表示することができます。

【報道関係の方のお問い合わせ先】
日本郵便株式会社 南関東支社
支社長室総務部（広報担当）
電話：045-228-2687

【お客さまのお問い合わせ先】
日本郵便株式会社 南関東支社
郵便事業本部 営業部（営業企画課 販売促進担当）
電話：045-440-3919

【神奈川県版「赤レンガとみなとみらい」のデザイン】



【山梨県版「曙の富士」のデザイン】

